

2021年11月24日(水)  
国際芸術祭「あいち」組織委員会

## 国際芸術祭「あいち2022」ラーニング・プログラム 「アーティストによる美術史講座2 岡田裕子編」の参加者を募集します

国際芸術祭「あいち2022」では、幅広い層を対象とした様々なラーニング・プログラムを実施します。

このたび、「参加プログラム」のひとつ「アーティストによる美術史講座」(第2回※全4回)の参加者を募集します。本講座は、国際的に活躍するアーティストの視点から「美術史」を読み解いていくレクチャープログラムです。個々の作品についての理解を深めると同時に、作品と作品のつながりを見出し、さまざまな切り口で美術の歴史をストーリーとして読み解く力を養います。

第2回目は岡田裕子<sup>おかだひろこ</sup>氏をゲストにお迎えし、昭和生まれの日本人である岡田氏がどのようにして美術に魅せられ、アーティストという職業の認識を更新しながら現代美術家という仕事を続けることになったか、いくつかの自作を元に、美術史上の作品やアーティスト、カルチャーとの関連性を紐解きながら考察します。

### 1 講座の概要(第2回)

- (1) 日時 2021年12月12日(日)14:00~16:00  
(レクチャー90分程度、質疑応答)
- (2) 場所 オンライン(Zoomウェビナーを使ったライブ配信)
- (3) 定員 50名(先着順)
- (4) ゲスト 岡田裕子<sup>おかだひろこ</sup>氏(現代美術家)
- (5) 進行役 会田大也<sup>あいだだいや</sup>、山本高之<sup>やまもとたかゆき</sup>  
(国際芸術祭「あいち2022」キュレーター(ラーニング))

※参加者募集は各回ごとに行います。

※講座内容は毎回完結です。

### 2 申込方法

国際芸術祭「あいち2022」公式ウェブサイト「ラーニング」ページ  
(<https://aichitriennale.jp/learning/index.html>)よりお申し込みください。

申込締切 2021年12月8日(水)



### 3 プログラム動画の配信について

実施したプログラムの動画を順次配信していきます。詳細は公式ウェブサイトの「ラーニング」ページ(<https://aichitriennale.jp/learning/index.html>)をご覧ください。

## 4 ゲストプロフィール



photo : 北田理純

### 岡田裕子 Okada Hiroko

現代美術家。

自らの実体験—恋愛、結婚、出産、子育てなど—を通したリアリティのある視点で、現代の社会へのメッセージ性の高い美術作品を制作。国内外の美術館、ギャラリー、オルタナティブスペース等にて展覧会多数。表現手法はビデオやインスタレーション、パフォーマンスなど多岐にわたる。個人活動の他にアートプロジェクトも多く手がける。「オルタナティブ人形劇団「劇団☆死期」」を主宰。家族のアートユニット「会田家」、コロナ社会の中での Art×Fashion×Medical の試み「W HIROKO PROJECT」など。著書は作品集『DOUBLE FUTURE— エンゲージド・ボディ／俺の産んだ子』求龍堂（2019年）や、人形劇を書籍化した（共著）『ゲンダイチコースケの事件簿』ART DIVER（2015年）など。

#### 【参考】「あいち 2022」ラーニング・プログラムについて

- 参加プログラム
  - 一般を対象とした公開プログラム
    - ・ アーティストによる美術史講座
    - ・ 「芸術祭」をひも解く：近代化と万博-オリンピック-芸術祭
    - ・ 愛知と世界を知るためのリサーチ 他
- スクール・プログラム
  - 学校関係者（児童生徒・教員等）を対象としたプログラム
- ボランティア・プログラム
  - 対話型鑑賞のファシリテーターや会場案内などのボランティア育成のためのプログラム

## 5 問合せ先

国際芸術祭「あいち」組織委員会事務局

（愛知県県民文化局文化部文化芸術課国際芸術祭推進室内）

住 所 〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目 13-2 愛知芸術文化センター内

電 話 052-971-3111 FAX : 052-971-6115

URL <https://aichitriennale.jp/>